

くれよん ほっと通信

2023年11月8日発行
No.189

Wam 王子動物園



Wam では9月21日、レクリエーションとして王子動物園に行ってきました！

皆さんとても楽しみにしていたのですが、ただ一つ心配していたのが、当日の天気でした。何度も天気予報を見ても当日は曇りのち雨…『何とか雨が降りませんように!』と祈る気持ちで当日をむかえましたが、幸運にも出発してからくれよんに帰ってくるまで、雨は降りませんでした。

当日は、各チーム毎に予定していたルートで動物園をめぐりました。パンダとライオンが見れなかつたのは残念でしたが、まだまだ蒸し暑さが残る中、疲れた表情もなく、皆さんとても自然な良い顔をされてました。

大きなキリンの顔を間近で見て圧倒されたり、暗闇で不気味に飛び回るコウモリが少し怖かったり…。動物科学資料館では、骨格標本やアニマルレースなど、思っていたより楽しめました。皆さんの動物を楽しむ様子だけでなく、歩くのが遅い方や疲れやすい方をサポートする様子もあり、チーム内で思いやる場面を見ることが出来ました。

今回のレクリエーションにおいて、Wam 支援員が最も良かったと感じたことは、動物園を楽しむことはもちろんですが、それ以上に事前計画の取り組みでした。

事前に時間を作り、動物園めぐりをする順路を各チームで考えました。動物園の地図を見ながら、限られた自由時間の中でどのような順路でまわればよいか。お昼の時間、帰りの集合時間に間に合わなければ何時頃にどのエリアにいるべきか。お土産屋さんには何時に着けばよいか、等々…。皆さんチームメンバーで話し合い、しっかり当日のマップ作りをしたことで、無駄な時間も迷うことなくスムーズに楽しむことが出来たと思います。

コミュニケーションを取りながら順路と時間配分を考えて予定を立て、それを記録して当日にいかした今回の取り組みは、今後のいろいろな活動にも役立つと思います。

また皆さんと一緒に、外に出かけたいと思います。

Wam 支援員 山本 七恵



くれよん方式

理事長 中山 一

今まで、さまざまな学習のやり方についてお話をしました。読まれた方は「何でこんなまわりくどいことを…」とか「わかりきっていることを…」と思われたかもしれません。「なぜ、ここまでやるのか」と言うと、くれよん方式は私たちが「物心ついた時にはすでに知っていて、どうやって教えてもらったのか、どうやって理解したのかわからない」ことについて取り組むものだからです。

人間の脳はもともと 300 億の脳細胞から成り立っているのですが、出生時にはそれが 140 億に減り、減ったことによって空間ができる細胞同士のシナプス結合が可能になります。「物事を覚える」「考える」ことがすなわち「シナプス結合」です。先天的な知的障害の方は細胞が減らなかったために細胞同士の結合ができず、「物を覚えたり、考えたりする概念を得られなかった」方たちということです。

続きは次回に…

YouTube チャンネルも随時更新中！→



11月の予定



くれよんホーム神楽

[共同生活援助・短期入所]

〒 653-0836 神戸市長田区神楽町 5-3-14-2
TEL 078-646-3515 FAX 078-646-3516
E-mail mitsuki.shimomura@crayon.or.jp

With くれよん

[就労継続・生活介護]
〒 653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-1
TEL 078-385-1982 FAX 078-385-1984
E-mail crayon@crayon.or.jp
Web http://www.crayon.or.jp

[就労継続・生活介護]
〒 653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-1
TEL 078-797-4009 FAX 078-786-3551
E-mail crayon@crayon.or.jp
Web http://www.crayon.or.jp

Green Green

〒 653-0036 神戸市長田区腕塚町 5-3-1
TEL 080-4641-9040

